

c) アンケート（1月15日）

1. もっと知りたかった、聞きたかった事。

- （1）他の地域（他の町会）との連携、協力についても知りたかった。
- （2）携帯電話が使えない場合の備えはどうしたら良いか。
- （3）防災拠点に、住民たちの食料は何日分あるのですか。
- （4）リーダーの活動の様子は良く伝わってきた。他の住民の動き、率直な感想等も聞きたかった。
- （5）被災者の心理状況を知りたい。人の多い地域で、どうしたら対応しきれるか心配。
- （6）他の地域では、どんな防災活動をしているのか知りたい。
- （7）人体にかかるエネルギーの計算など、人体と災害との係りについて知りたい。
- （8）なにも書いてない人が3名いた。

① 講座内容「とても良い」 1人 : ②「ふつう」 2人

2. 勉強したい事。

- （1）数多くの資料、現地の報告ビデオなど、とても参考になりました。
「自助」努力は進めていますが、いざと言う時は「共助」が不可欠です。
この講座を通して「自分に出来る事」を見つけていきたい。
- （2）超高齢者の多い地域で、安全に対処できる「ノウハウ」を具体的に、教えて上げられるようになりたい。
- （3）保育園の職員ですが、「多くの子供達を守りぬくため」の指導をしていただきたい。

3. 提案事項。

- （1）防災について一歩前進できました。休憩時間に「体操」を入れてみたらどうでしょうか。
- （2）各家庭の安全度のチェックを「第3者」が行う「組織づくり」が求められる。

4. 感想

- （1）荏本先生の話が大変ためになり、参考になりました。
- （2）伊東講師の話も構成が丁寧に組み立てられ、具体的で大変分かり易かった。
- （3）防災の準備の必要性を痛感しました。
- （4）町会の会長にも参加してほしいと感じた。誘ってみます。
- （5）震災が起こる前の対策を行うことが大切とわかった。
- （6）東日本大震災のビデオは不要ではなかったか。
- （7）神奈川区在住者として、地震対策・津波対策を考えていこうと思った。
- （8）近い将来発生するであろう地震について理解できました。地域活動の状況が参考になりました。
- （9）図面（パワーポイント）による説明で、よく理解できた。